

## 第20回 愛食祭を開催しました 10月8日（土）ラ・カンパーニュホテル深川



毎年恒例となっていました愛食祭は、新型コロナウイルスの影響で2年間開催することができませんでした。今年は、会場での飲食をしないスタイルの愛食祭を皆様のご協力のもと開催することができました。

深川の誇りである安心・安全な農産物、今年は天候にも恵まれて豊作の秋を

迎えました。長年、深川市農業対策協議会より米や多くの野菜の提供をいただいている愛食祭、今年は参加者に新米と野菜を「秋の詰め合わせセット」としてお持ち帰りいただき、お家で深川の出来秋を味わっていただきました。

このほか、今年の愛食祭では、深川市健康子ども課の管理栄養士 織田智奈美さんから「いつまでも元気に暮らすためにできること～メタボ・フレイル予防の食生活について～」と題して講演をいただきました。

また、恒例の男女平等参画クイズや地場産の農産物や加工品がある抽選会を行ない会場は楽しい雰囲気にも包まれていました。

ご協力いただいた全ての皆さんに感謝申し上げます。



山下貴史 市長

美味しそうなカボチャがずらり



深川市農業対策協議会  
遠藤良明 本部長

## 男女平等参画クイズ

会場で出されたクイズの一部を紹介します。皆さんも挑戦してみてください。

- Q1. 経済、教育、政治、保健の分野で男女格差を数値化した「ジェンダーギャップ指数」、2022年の日本の順位は世界 146 カ国中何位でしょうか？  
①116 位    ②55 位    ③12 位
- Q2. 道内 35 市のうち、女性の市議会議員がいない市は何市あるでしょうか？  
① 3 市    ② 8 市    ③10 市
- Q3. 配偶者やパートナーからの暴力には色々な形態があります。次のうちDV（ドメスティック・バイオレンス）にあたるのはどれでしょうか？  
①殴る    ②生活費を少ししか渡さない    ③無視する    ④外出させない

※クイズの答えは最終ページをご覧ください。



男女平等参画クイズ  
田中昌幸 理事



織田管理栄養士による講演会



ふかがわ産の景品があたる抽選会！ 鶴岡恵司 議長にご協力いただきました。





演題：「SDGs とは？～特にジェンダーの視点から」

講師：RCE 北海道道央圏協議会事務局長 有坂 美紀さん



深川市男女共同参画市民フォーラムに参加して

理事：西川一美

恥ずかしながら、七十数年ぼーっと生きてきたことを反省して、カルチャーショックを受け、今からでも遅くないと感じたことのほんの一部を発表させていただきます。

SDGs（エスディーゼズ）、よくテレビなどで17色の鮮やかなバッチを着けた人を目にすることがあります。あれは、持続可能な開発目標 2030 年までに達成すべき 17 の目標。2015 年 9

月に国連で開かれたサミットの中で、世界のリーダーによって決められた国際社会共通の目標で、特に5番目は「ジェンダー平等を実現しよう。」です。

ジェンダーとは、社会的・文化的に形成された性別のことで、世界で見る日本の男女平等の度合いは、「2020 ジェンダーギャップ指数」調査

では、前回の 114 位から、さらに順位を落とし 149 カ国中、121 位でした。日本は、教育・健康の分野では男女平等ですが、経済参画・政治参画分野では解決していくべき問題はまだまだ沢山あるようです。

人間活動により環境破壊・気象変動が原因で、このままだと現在、毎年4万種の野生動物の絶滅速度が将来的に10倍になると見込まれています。

（結論）

現状課題 ⇒ ・自分の五感で現実を知る大切さ

・現状を見てきたのか

・変革すべきは、「私たちの生活スタイル」

・貧しい人とは、少ししか物を持っていない人ではなく、無限に欲しがり、いくらあっても満足しない人

最後に

リオの地球サミットで、当時 13 歳だったセヴァン・スズキさんが国連総会で行った「伝説のスピーチ」をご紹介します。

【私の話には、ウラもオモテもありません。環境運動をしているのは、私自身の未来のため。】



## 参加者アンケートより

◎回答率 75.5%

◎年齢層	1. 10歳代	0.0%	4. 40歳代	0.0%
	2. 20歳代	0.0%	5. 50歳代	25.0%
	3. 30歳代	2.5%	6. 60歳以上	72.5%

### 《主な感想》

- ・ SDGs の話が分かりやすかった。地球環境の話は多くの人に知ってもらう必要を感じました。
- ・ 新聞記事に目を通して、ほとんど自分事として考える事はほとんどない生活を送ってきた。小学生の時から自分の問題として生きてこられた有坂さんを知り、セヴァン・スズキさんのスピーチを聴き、心を揺さぶられました。さて、これからの自分の生き方は？
- ・ SDGs とは少し違うかも知れませんが、日本の人口問題、高齢化、「日本人」だけで解決できることではなく不安に思っています。（自分だけでなく未来の子どもたち）
- ・ SDGs →深い内容だと思います。ジェンダーについて勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ ぼんやりと日常の雑ごとにとられ過ごしていました。今日のお話はそんな生き方に“カツ”を入れていただきました。また、有坂先生のお話を聞きたいです。
- ・ 日頃モヤモヤ考えていた違和感や疑問がスッキリしたような、とても有意義な時間でした。立ち止まって心が停滞していたので一歩踏み出して行動していこうと思います。貴重なお話をありがとうございました！！
- ・ 私は、何かしなければならぬのかな～と感じた。自分が動かなくては、世の中は変わらないのだと思った。自分が偏見の固まりだと言うことに気づかされた。自分はこれから変わるのかな～
- ・ 性の多様性 60 種類に驚きました。遺伝子環境などにより生命はどのようにも変化するものだなあと。また変わらない意識の頑固さもあるのだと。
- ・ 自分たちが生活している当たり前と思っていることを、今一度見つめて？と思うことも大事。どうしたら男女平等を持続する事が出来るか難しい問題だと感じている。
- ・ 日の講演は自分の無関心もあって、少々難しいところもありましたが、今後、しっかり勉強していかなければならないと思いました。



。。。男女平等参画クイズの答え。。。

- Q1 ① 116 位～先進国の中で最低レベル、アジア諸国の中で韓国や中国、ASEAN 諸国よりも低い。
- Q2 ① 3 市 ～岩見沢市、芦別市、三笠市
- Q3 ①から④まで全部～暴力には様々な種類があります。身体的な暴力だけでなく、大声で怒鳴る、無視する、人前でバカにする等の「精神的暴力」や、生活費を渡さない、外で働かせない等の「経済的暴力」、外出させない、監視する、人間関係を制限する等の「社会的暴力」、性的なことを強要する、避妊に協力しない等の「性的暴力」など形態は様々です。